

第4回 音大生・音楽家・音楽教員・教育プログラム制作者のための 音楽ワークショップ・ファシリテーター養成講座〈基礎編〉

この講座では、音楽教育ワークショップに欠かせない「ファシリテーター」になるための基礎を実践的に学びます。「ファシリテーター」とは一体誰のこと？ 単に知識を伝え、教え込むのではなく、ワークショップと一緒に参加し「気づき」や「ひらめき」を引き出す「案内役」です。そして、ワークショップをゼロから組み立てられる人、相手の感性や創造力のスイッチをポンと入れてあげられる人を目指しましょう。

今年のテーマは、ベートーヴェンの秘密の「暗号」。
誰もが口ずさめる名曲中の名曲。
その名曲に仕組まれた秘密を謎解きます。
音楽はコミュニケーションのためのツール、それを実感してください！
マイケル・スペンサー



Michael Spencer

エドゥケーター・ファシリテーター・ヴァイオリニスト。

元ロンドン交響楽団ヴァイオリン奏者、初代英国ロイヤル・オペラ・ハウス教育部長。現在、Sound Strategies主宰。

スペインで唯一自主運営をしているパレス交響楽団（パルセロナ）にて、教育プログラムと経営方針の特別顧問を務める。世界各地で芸術教育プログラムを開発・実践し、さまざまな芸術団体や企業から高い評価を受ける。日本でも社団法人日本オーケストラ連盟・文化庁後援により、24のプロオーケストラと各地で教育プログラムを実施。2001年皇后陛下で臨席のもと、紀尾井ホールにてワークショップ型コンサート開催。2008年には、教育ディレクターを務めた『ピーターと狼』がアカデミー賞（短編アニメ部門）を受賞した。

近年では、英国免疫学会の依頼を受け、科学者と芸術家、地域コミュニティとの共生を目的とした芸術プログラムを英国各地にて制作・実践している。NHK-BS『旅のチカラ』でも活動内容が紹介された。Japan Festival in London 2012 大会会長。上野学園大学音楽研究文化センター客員研究員。

日 時●2012年8月18日（土）10～18時・19日（日）10～19時

【1日目】2012年 8月18日（土）

Session I 10:00 - 11:30 イントロダクション

Session II 11:30 - 13:00 グループワーク①

13:00 - 14:00 休憩

Session III 14:00 - 17:00 グループワーク②

Session IV 17:00 - 18:00 ディスカッション（意見交換）

【2日目】2012年 8月19日（日）

Session V 10:00 - 11:00 準備：前日の復習と準備

Session VI 11:00 - 12:30 実践：青少年のためのワークショップ

12:30 - 13:15 休憩

13:15 - 13:30 ミニ・ミーティング

Session VII 13:30 - 17:00 実践：青少年のためのワークショップ

Session VIII 17:30 - 19:00 まとめ（意見交換）

会 場●上野学園 石橋メモリアルホール 他

対 象●原則として20歳以上の音楽ファシリテーターの実践的なスキルを学びたい方

〔定員20名：事前申込制、8月8日（水）締切。ただし、定員になり次第募集締切〕

受講料●一般 12,000円／教員・過去参加者 10,000円／上野学園大学・短大卒業生 5,000円／学生 3,000円

講 師●マイケル・スペンサー（通訳あり）

【申込方法】www.ishibashimemorial.comより専用フォームでお申込みください。申込受付後、ホールよりご連絡します。

マイケル・スペンサーとのコラボレーション・プロジェクト ワークショップ・養成講座の風景



参加者の声

頭では判っていたが、実践してみると思いもよらない結果や問題、それを解決する方法に出会えた。[音楽家]

全国の子供たちに体験させたい！[学生]

学校現場に取り入れられるスキルがいっぱい。教員にもどんどん参加を薦めたい。[教員]

特別フォーラム開催決定！

フォーラム「日本におけるファシリテーターの未来像—音楽のチカラ、ファシリテーターのチカラ—」

開催日：8月27日（月）10:00-17:00 定員：120名（要事前申込） 参加費：1500円 詳細は www.ishibashimemorial.com

マイケル・スペンサーと仲道郁代（ピアニスト）による基調講演。日本におけるファシリテーター型ワークショップの第一人者たちによるパネルディスカッション、そして午後は参加者全員で行うグループワークによる1日フォーラム。